

9月例会「へんてこげきじょう」アフタートーク

2023年10月15日（日）10時30分から12時

参加者：大人6名・子ども2名（小学1年男子1名・高校2年女子1名）

*10月9日文化庁アートキャラバン特別公演「あらしのよるに（総合劇集団 俳優館）」の
アフタートークと併せて実施

—今日は9月例会と10月の特別公演のアフタートークにご参加いただきありがとうございます。
ます。ざっくばらんに感想を交流していきたいと思います。よろしくお願いします。

さて、9月例会 人形劇団京芸さんの「へんてこげきじょう」の感想から話していきたいと思
いますが、いきなり当てるよりは…我が家の子どもたちの反応の話から始めるのがいいか
な？（同意を求めて了承を得る）

我が家の3歳児は、例会で人形劇を観るのは初めてでした。5月例会のココンさんの「カボ
とピノ」は座って観ることができなかつたんだけど、夏に神戸のなだ子どもえんげき祭に参加
して、座って観ることにちょこっと慣れてきたので、今回は大丈夫かな？と思って、様子を見たら寝
転がって頬杖をついてました(笑)（一同笑い） 立ったり座ったりする様子も無く観てい
たようなので、今回の作品対象年齢にドンピシャの年齢だったのだなあと思います。来場者の
過半数も一般のお客さんで(今回は、一般チケット大人28枚・子ども34枚が売れました！)
小さいお子さんの初めての人形劇として参加してくれたようです。

帰宅後、家でチラシをあらためて見て

「おじさん、(・ω・´)b(親指を立ててグーサイン)」

「らっぱっぱー、(・ω・´)b」

と観劇の感想を表現していました。対して、小学5年のお兄ちゃんは「ふつうだった」と対象
年齢外の感想をちゃんともらえたので、小さい子の人形劇作品として観たのだなあと思いま
した。今日のアフタートークに参加してくれている小学1年生男子は「へんてこげきじょう」どう
でしたか？どんな感想をもった？

(小学1年男子) ねずみがいっぱい出てきたのがおもしろかった。あとは、例会当番の
仕事・もぎりがおもしろかった。

—開演前のごあいさつは？緊張した？

(小学1年男子) ふつう。

—プレゼント渡しは？

(小学1年男子) できたよ。

—ありがとうございます。続いて大人の意見を聞いていきたいと思います。こっち周りで、お願いします。

(小学生のお母さん) 作品について、私は、へろへろおじさんが階段を下りてくるシーンが上下の段差をこんな風に表現するんだ、と新鮮だった。人形劇ならではの表現って、今までに出会った世界観と違うのでとても興味深い！人形や装置の仕組みを見せてもらった5月例会(人形劇団ココン「カボとピノ」)を思い出しながら、いろいろ仕組みを気にしながら観た。

(大人)「へろへろおじさん」のアイスをとすシーンは、わが子が小さい頃アイスを落としたことを思い出して、子育てしていた時期の記憶が蘇った。

—大人と子どもで反応が違うようです。京芸さんから、幼稚園公演では大爆笑が起きると聞きました。今回、松山の例会場では息をのむ声がたくさん聞こえてきた。来場者は大人と子どもと半々くらいと思ったけれど、敷席の子どもが不安になったのかイス席のお母さんのところに駆け寄るのを見て、大人も子どももおじさんにすごく共感している人が多いと感じます。

(大人) おじさんの哀愁が感じられる作品だった。

(大人) 小さい子向けの作品としては、おじさんが題材なのは珍しい。観た後は「ああ、よかった」とほっこりする作品。

—続いて、どうぞ。

(大人) 3つの短いお話だったけど、導入からすごく早い切り替わりだと思った。老人はついていけない(笑)アフタートークで補足してもらって、あとから「ああ、そうだったんだ」と理解できることが増えている。京芸さんの掴みは独特だと思う。

—切り替わりが早いのは、今の時代の特徴かもしれないですね。10年前と今とでも、テレビ番組(特に、子ども向け教育番組)の展開の速さが違う！どんどん早くなっているのは、動画をよくみる子どもに向けて変わっているのだなあと思います。

(大人) 戦隊ものの番組も、子ども向けだけではなく母やSNSを意識しているものに変わってきたと感じる。

(大人) ヒーローものも主人公が女の子に、など変化が増えている。京芸さんもそれに合わせて、切り替えの早い演出にしているのかも。

(大人) でも、あの「おじさん」導入の“ひげ”のシーンはすごく不思議というか、「どれだけ練習したんだろう？」と敬意さえ感じるくらい(笑)早かったですね。

(参加者大人一同、「うん、うん」と同意)

(大人)「お名前ダンス」がおもしろかった。すっぽんと「お酢」が！

—例会当日に書いてもらった感想用紙でも、大人の方から「すっぽんとお酢がおもしろかった」との推しの声が多かったです。

(大人から同意見が続く)

—大人はお名前ダンス推しが多いですね、子どもは歯医者さん推しの対比があって面白い。高校生はどう感じましたか？当てていい？

(高校2年女子) お名前ダンスがおもしろかった。

(参加者大人から「高校生はやっぱり大人側なんだねー」との声に、高校生苦笑い)

—今日は参加してない小6年の妹さんの感想は聞いてますか？

(高校2年女子) 妹は「ねずみの歯医者さん」がおもしろかったと言っていた(笑)
我が家では、帰りの車の中でよく観劇の感想を言い合う。

—いいですね。お母さんはどんな感想だった？

(高校2年女子) お母さんはあまり感想を言わない。

—(笑) そうなんだ。妹さんから、他に感想はありましたか？

(高校2年女子) CATVの収録(「あらしのよるに」公演のタウン情報宣伝)がおもしろかったと言っていた。

(以降、「あらしのよるに」の公演の感想へ)